

東 北

東北の景況は、生産活動が横這いとなったものの、輸出が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売において衣料品が減少し、全体では横這い。住宅建築は、持家、貸家が減少し、やや弱含み。設備投資は、建築着工予定額が増加し、上向き。公共工事は、国、独立行政法人等、県が減少し、やや弱含み。輸出は、一般機械、電気機械が増加し、持ち直し。

生産活動は、輸送機械、情報通信機械が増加したものの、金属製品が減少し、全体では横這い。観光は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩み、全体では横這い。雇用は、建設業、製造業、卸売業・小売業、情報通信業で新規求人数が増加し、回復に向けた動き。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								